

リニューアル第4弾

米国特許実務セミナー

～先願主義移行後の注意点と、付与後異議・無効トライアルの実務～

難易度

中級

平成26年1月16日㈭ 10:00~17:00

◆改正米国特許法の施行から1年が経過し、先願主義下でのオフィスアクション、訴訟前の補充審査、バーチャル特許番号表示、付与後異議・無効トライアル等、法改正に伴い米国特許実務は大きく変わりました。特に付与後異議・無効トライアルは既に500件以上もの申立がなされ、日本企業も当事者として関与している事例が多数あることから事前に十分な対策を取っておくことが重要です。

◆これら改正に伴う実務上の注意点

に加えて、改正前から実務上重要な進歩性、明細書の記載要件についても米国特許商標庁が隨時公表しているガイドラインをアップデートしておく必要があります。

◆本セミナーでは改正後に問題となっている各種手続の具体的な実務上の注意点及び実務上重要な進歩性及び記載要件の注意点を、初心者の方にも分かりやすいよう実例を挙げて解説致します。



講 師

河野 英仁 氏
河野特許事務所
所長・弁理士

【解説内容】

- ・米国改正特許法の全貌
- ・先願主義関連規定の解説
- ・新規性喪失例外の落とし穴
- ・日本企業が付与後異議・無効トライアルを請求する際の注意点
- ・実例に基づく異議・無効トライアル手続のポイント
- ・異議・無効事件の調査手法
- ・バーチャル特許番号表示の活用ノウハウ
- ・判例及び米国特許商標庁ガイドラインに基づく有効な進歩性反論手法
- ・機能的クレームの注意点
- ・その他重要判例の解説
- ・質疑応答

◆日 時：平成26年1月16日（木） 10:00-17:00

◆会 場：発明会館 7階 研修ルーム

◆定 員：50名

◆講 師：河野 英仁 氏 河野特許事務所 所長・弁理士

◆受講料：会員16,000円・一般18,000円

◆申 込：FAXもしくは、HPからお申込下さい。（<http://www.jiii.or.jp> 「研修のご案内」）